

サッカー競技（北信地区大会）実施要項

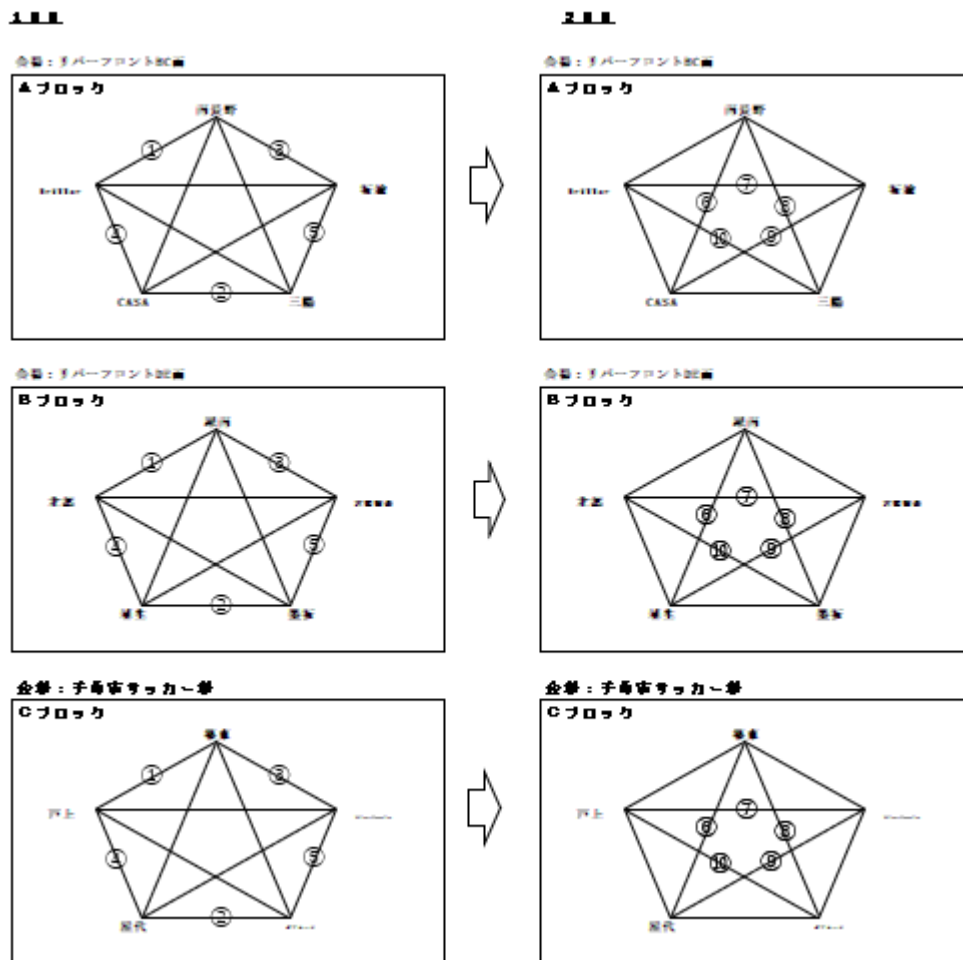
- 1 主催** 長野県中学校体育連盟 北信地区中学校体育連盟
- 2 共催** 長野県教育委員会 北信地区各市町村教育委員会
- 3 主管** 北信地区中学校体育連盟サッカー競技専門部
- 4 大会役員** 専門部長 武居和紀（木島平中学校長）
本部長 北信地区中学校長
- 5 競技役員** 競技委員長 渋川 宗宣（三陽）
競技委員 原 大助（日大） 清水彰一（犀陵） 伊藤溶章（北部）
太田裕一（東部） 金原 悠（墨坂） 相澤 智（屋代）
救護員 柔道整復師会
- 6 期日会場** 2025年 10月18日（土） リバーフロント（BCDE面）、千曲市サッカー場
10月19日（日） リバーフロント（BCDE面）、千曲市サッカー場
10月25日（土） リバーフロント（BCDE面）
10月26日（日） リバーフロント（BC面）
※予備日・予備会場 11/1,2(土日)（墨坂中・埴生中・東北中・屋代中）
- 7 日程** 開 場 7：00 ※これより前のは入場は禁止（駐車場も含む）
※千曲市サッカー場は8:00 開場
監督会議 8：10～
競技開始 9：00～
競技終了予定 15：30
- 8 参加チーム** 北信地区の現1、2年生によって編成された中学校及び地域クラブのチームであること。
また、合同チームについては、別で定める中体連の規定に則って申請をすること。
- 9 チーム編成** 登録人数は、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手25名の計28名以内とする。
中学校チームの監督は当該校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチは当該校の校長が認めたもの、マネージャーは当該校の教員または生徒であること。
- 10 競技方法** 予選リーグ（10月18日、19日）
○参加15チームをABCブロックに分けて予選リーグを行う。
決勝トーナメント（10月25日、10月26日）
○予選の成績により15チームによるトーナメント戦を行う。
○予選リーグの結果によって組み合わせを決定する。
○予選リーグの実施ができなかった場合は、専門委員会の協議によって決定する。

11 組み合わせ・タイムテーブル

(1) 予選リーグの競技方法、試合順、試合時間について

A B Cブロックの組み合わせについては、中体連夏季大会北信大会の結果をもとに、専門委員会による責任抽選によって決定する。

※ブロックごと、順位をつけ、決勝トーナメントの組み合わせを決定する。

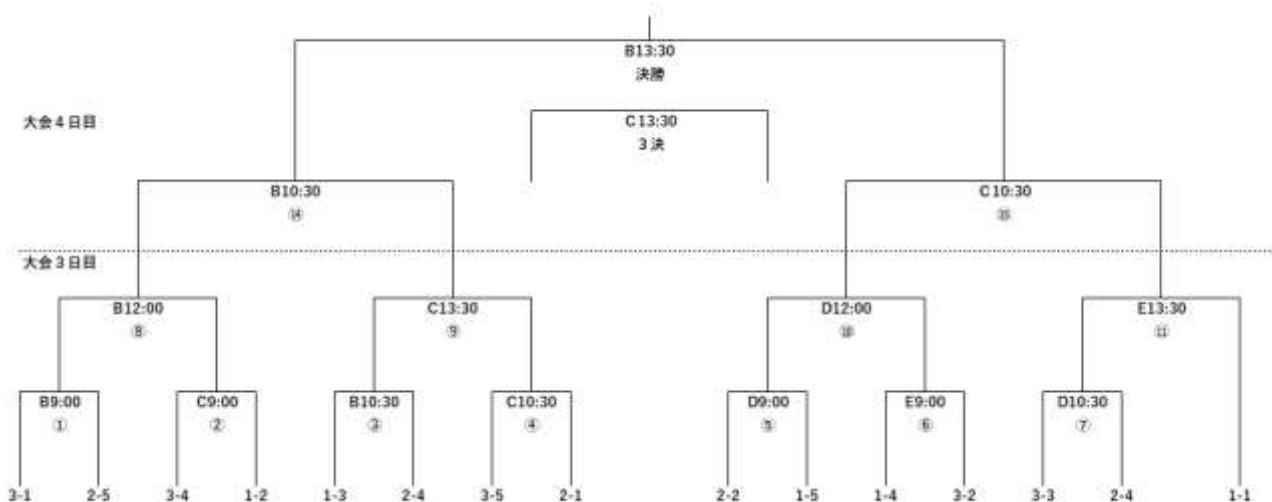


(2) 決勝トーナメントの組み合わせについて

予選A B Cブロックの各1位チームの「勝ち点、得失点、総得点」により順位をつける。

最上位のブロックを「1-1～1-5」に当てはめ、2番目のブロックを「2-1～2-5」、3番目のブロックを「3-1～3-5」にそれぞれ割り振る。

なお、ブロック1位チームが同率となった場合は、2位チームの成績を反映させる。(次は3位チーム)



12 競技規則 2025 年度(財)日本サッカー協会競技規則、及び本大会の申し合わせ事項によって行う。

○申し合わせ事項

- (1) 試合時間は 50 分 (25 分ハーフ)、インターバルは 7 分とする。
- (2) 予選リーグにおいては、①勝ち点 ②得失点差 ③総得点 ④当該校の勝敗の順で順位を決定し、それでも順位が決しない場合は、PK 方式によって順位を決定する。
また、決勝トーナメントにおいて、試合時間内に勝敗が決しない場合は、PK 方式によって勝利チームを決定する。(延長戦は行わない)
- (3) 諸般の事情により出場ができなくなったチームは不戦敗として 0-3 のスコアで扱う。
また、複数チームが出場できない場合は、大会実施の可否について専門委員会で検討を行う。
- (4) 試合ごと、試合前に登録された 20 名の選手 (ベンチ入りできる選手) の中から、主審の許可を得て 9 名まで交代できる。再交代は、認めない。
- (5) 本大会中、警告を累積 2 回受けたものは次の 1 試合に出場できない。退場となったものは次の 1 試合に出場できず、その後の出場については、北信中部連サッカー専門委員会の協議により決定する。
- (6) 選手交代カードを用いる。
- (7) 試合前にメンバー表を 2 部提出する。

13 競技運営上の留意事項

- (1) 部活動指導員が引率・監督を務める場合は、「メンバー表」の監督及び引率者の欄に指示されている印をつけ、必要事項を記入する。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。ここでいう「部活動指導員」は学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示されている者をいう。以下同じ。
- (2) 本連盟が主催する大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者 (コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。(左記については別に定める対応に準拠する)
- (3) ユニフォーム (シャツ、パンツ、ストッキング) は色の異なる正副 2 種類のユニフォームを必ず携帯すること。正副共にシャツの前面・背面に背番号 (1~99) を付けること。また、GK のユニフォームは正副いずれも、FP の正副の色と重ならないこと。
- (4) ベンチにはメンバー表に登録された選手・監督・コーチ・マネージャー以外入ってはならない。また、ベンチは、対戦表の左側のチームが、ピッチに向かって左側のベンチに入ること。
- (5) 原則として、参加チームの帯同審判により運営する。ただし、決勝トーナメント 2 日目は、1 日目の敗退チームに審判をお願いする。また、ユース審判 (中学 3 年生) をアシスタントレフリースに限り認めるが、所属するチームの指導者が責任をもって推薦できるものとし、試合後の指導を必ず行うこととする。
- (6) 個人情報の取り扱い (利用目的) について、大会の主催者は個人情報保護に関する法令を遵守し、(財)日本中学校体育連盟個人情報保護方針・規定に基づき、取得する個人情報については適切に取り扱う。また、主催者が取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び、作成・ホームページ掲載・掲示板・報道発表・記録発表

(記録集)等、その他競技運営に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手は、これに同意するものとする。

(7) 開会式は行わない。

(8) 表彰式は、上位4チームで行う。

(9) 不測の事態が生じた場合は、専門委員により協議をし、その後の対応を行う。

14 各種対策について

(1) 救護員を、柔道整復師会より派遣いただき、各会場へ配置する。ただし、救護員の配置ができない会場もあるため、各チームで対応をお願いする。

なお、10月19日(日)、10月26日(日)は柔道整復師会の対応となります。

(2) 熱中症予防の氷や塩分、水分などは各チームでも必ず用意をする。

15 会場について

(1) それぞれの会場について、後日配信する会場図と会場使用上の注意事項を熟読しておくこと。

特に、朝や夕方駐車場の混雑が予想されます。会場ごとの指示に従うと共に、集合解散時間を分散し、可能な限り密集を避けられるように配慮する。

(2) 大会前日準備として、10月17日(金)13:30～リバーフロントにて行う。

大会運営に関わる確認も行うため、各チーム1名の参加をお願いします。